

## ラス・ロサス自転車展 (Festibike) 参観 及びマドリッド市内自転車店調査報告

### 1. ラス・ロサス自転車展 (Festibike)

スペインの小売店及び消費者向け標記自転車展が本年もマドリッド州郊外にあるラス・ロサス市にて開催された。

#### 【Festibike】

主催： Last Lap 協賛： Los Rozas 市

会場： マドリッド州ラス・ロサス市 Navalcarbon 屋外会場 16,000 m<sup>2</sup>

会期： 2010年9月17日(金)～19日(日) 10:00～18:00

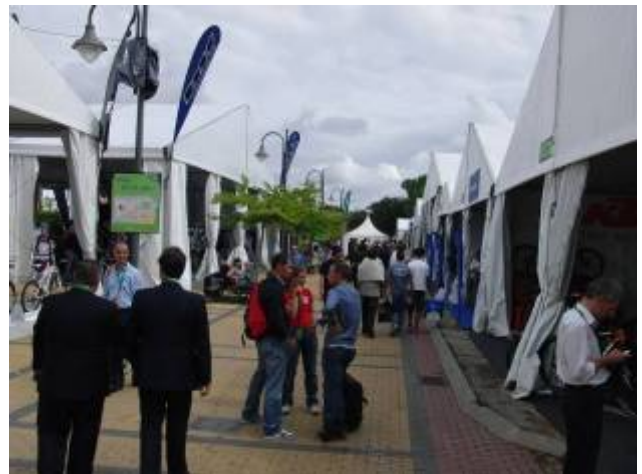
入場者数： 39,000人(前年47,500人)

うち、ビジネス客1,920名、小売店577名(昨年499名)

出展社数： 120社 330ブランド(昨年97社 228ブランド)



会場入口



展示会場内の様子

今年で10回目の開催となった同展は、マドリッド市中心部から近郊バスで30分程の郊外にあるラス・ロサスで行われた。出展社数は前年比24%増、出展ブランド数は同比45%も増加となった。入場者数は同比18%減となったが、ビジネス来場者のうち、自転車小売店の来場者数は前年比16%増となり、回を重ねるごとに確実に増えている。地域別ではマドリッド州112、アンダルシア州77、バレンシア州68及びカタルーニャ州54が上位を占め、スペイン全土から小売店関係者が集まっていた。

主催者によると、一般公開日には様々なBMXやBTRの参観イベントや、参加型イベントとしてMTB試乗コース用に出展社が試乗車を用意するため各種イベントには来場者のうち5,623名が参加するという事であった。他の国々では年々MTB需要は減退しつつある中、スペインでのMTB人気の高さが伺えた。

主な出展社としては、地元スペインのBH Bikes及びモンティ、他国のブランドではメリダ、スコット、ジャイアント、ラピエール、リドレー、FUJI、LOOK、BMC及びKTM等が幅広くMTBやロードレーサー等のスポーツ車を展示していた。また、ドイツのブランドでは、GHOST、FOUCS、コラテック及びCUBE等のスポーツ車が数多く見られた。一方、米国ブランドはスペシャライ

ズドとマンガース等でスポーツ車がメインの同展としては若干物足りない感じを受けた。また、同国を代表するスポーツ車ブランドであるオルベアが出展していないこともスペインの自転車展として残念であった。



BH Bikes



モンティ



メリダ



スペシャライズド

更に小規模ながら電動アシスト自転車の出展者が集まったコーナーも見られ、試乗コースも用意されていた。小径車や折りたたみタイプを得意とするモンティ及び BH Bikes は「Emotion」というブランド名で、シティ車からロードレーサー等のスポーツ車タイプまで数種類揃え、両ブランド共に試乗車も多く用意する等、スペイン国内メーカーも電動アシスト自転車に注力しつつあることが分かったが、先行するドイツ、オランダ市場で主流の電動アシスト自転車に比べ、出展車の電動ユニット等を見る限り安価な輸入商品等もいまだ多い。

スペインでは4月にバルセロナで開催される自転車展に注目が集まっていたが、ギリシャ危機を発端とする南欧地域の経済不況の影響により開催が途絶えてしまい、その間を縫って同展は10回目の開催を重ねている。



電動アシスト自転車試乗コーナー



試乗車 (Emotion)



電動アシスト自転車の出展コーナー



## 2. マドリッド市内自転車店調査

調査実施日：平成22年9月17日（金）

訪問地域：ラス・ロサス市及びマドリッド市内中心部

### 調査店舗①

マドリッド市内に15店舗程を有するデパートは、上記展示会にもオリジナルブランドのMTB、シティ車、トレッキング車及び子供車等を出展し自転車販売も積極的に行っている。一般的に高級・中級車はスペイン有名メーカー車が占め、低価格車をオリジナル車という品揃えがされていた。

最初に新市街のターミナル駅にある上記デパートの支店を訪れた。自転車はMTBが25台、シティ車とトレッキング車10台、子供車5台及び電動アシスト自転車4台が展示されていた。更に子供車コーナーにジュニア用MTBやBMXと一緒に地元ブランド、モンティのトライアル車（BTR）が2台あったのが同国市場として特徴的である。

MTBはオルベア、BH Bikesが価格帯500～700ユーロ（57,000～79,800円）、スコット700～1,000ユーロ（79,800～114,000円）が中心で500ユーロ（57,000円）以下はオリジナル車といった価格帯構成であった。シティ車とトレッキング車は、オルベア、BH Bikesを中心に500

～700 ユーロ (57,000～79,800 円) という価格帯であった。電動アシスト自転車は、モンティが 1,000～1,200 ユーロ (114,000～136,800 円)、他は 700 ユーロ (79,800) であった。子供車は 300 ユーロ (34,200 円) 前後、幼児車は 200 ユーロ (22,800 円) 以下となっていた。また、部品、付属品の扱いは少なかった。

## 調査店舗②

次に市内でも有数の商業地域に位置する同デパート本店の自転車売場を訪問した。MTB はオルベア、BH Bikes、スコット及び GT 等が合計 30 台陳列されていた。なお、特価 99 ユーロ (11,286 円) の MTB 類型車も陳列されていた。MTB の価格帯はスコット 1,000～1,500 ユーロ (114,000～171,000 円)、オルベア 700～1,000 ユーロ (79,800～114,000 円)、BH Bikes が 500～700 ユーロ (57,000～79,800 円)、GT は 700 ユーロ (79,800 円) 前後、その他は 300～500 ユーロ (34,200～57,000 円) とブランドによる棲み分けがされていた。ちなみにスコットの MTB は高額商品のため動きが鈍いのか、昨年モデルが展示され価格は 20% 引となっていた。他には折りたたみ車 2 台、小径車 2 台、モンティの BMX5 台、BTR2 台が並び、電動アシスト自転車は隣接する二輪車売場にモンティの折りたたみ車タイプが 2 台展示されており、価格は 1,200 ユーロ (136,800 円) であった。部品、付属品ウエア類も充実しており小売専門店並みの品揃えであった。



市内デパート



Festibike に出展された子供車

以上  
(デュッセルドルフ事務所)



この報告書は、競輪の補助金を受けて作成したものです。

